

函館市立湯川中学校 生徒指導だより 湯倉ヶ丘の学び舎

【重点指導テーマ】「自分視点から他者視点（広い視野で）」

発行 生徒指導部
令和5年10月31日
第6号
文責：山田好一

〇〇の秋と言いますが…

スポーツ、読書、食欲…。いろいろありますが、定期テストを控えている本校としては、やはり『学習の秋』といえるのではないのでしょうか？

さて、右のグラフは家庭学習とスマホ使用時間の関係を示したものです。

この中で興味深いのが、

家庭学習 30 分未満で、スマホは全くしない

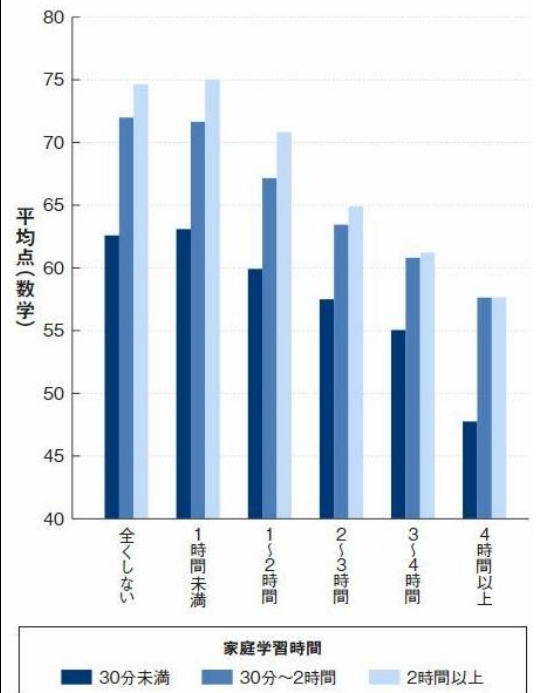
家庭学習 2 時間以上で、スマホ 3 時間以上使用

2 つのケースだと、上の方が平均点が良いということです。つまり、【2 時間家庭学習しても、3 時間以上スマホを使用すれば努力が無駄になってしまう】ということになります。

ちなみに、このような結果は理科・社会でも同様に見られたとのこと。

スマホで様々なことを調べたり、視聴したりと便利だからこそ、なかなか止められない…。大人でも苦慮するので、生徒の皆さんが自制しながら扱うのは難しいかと。だからこそ、「**テスト期間中は家庭でスマホを預かる**」「**テスト終了まで使用禁止**」など、大人が支援する必要があるのだと思います。

グラフ1-1 平日の携帯・スマホ使用時間（平成25年度）



便利と危険は紙一重 ～SNS編～

少し前まで聞かれなかった『闇バイト』ですが、最近目を疑うような事件が多く報道されています。貴金属店へ民家の強盗は本当に増えました。聞き慣れてしまった「特殊詐欺」もたくさん耳にするようになりました。

と、いう事件を「どこか遠くで起こったこと」と片付けてはいけません。身近で起こっても不思議ではありません。

・SNS やネットにて『短時間で何万円も稼げる』はウソである

→世の中、そんなに甘くないし、それだけ本当に稼げるなら苦労はしない。

・「ブロックすれば大丈夫だから」と言って興味本位で覗かない。近づかない。

→多くの場合、「ヤバい!」と思ったときにはすでに遅いというパターンが多い。個人が特定されてしまう可能性大。

・他の人から勧められても絶対断る。マズいと思ったらその場から離れる。

→最初が肝心。はっきり断る。それ以降は関係を絶った方が良い!

もう一つ心配しているのは、『危険薬物との関わり』です。SNS を通して薬物と関わりをもつケースも珍しくありません。SNS でつながれるということは、自由に使用できるスマホ(タブレット)がある人は巻き込まれる可能性があるということです。

今は SNS で知り合う時代です。お子様は誰とやりとりをしていますか？
子どもたちはみんな、「自分は大丈夫」と思って巻き込まれています。

スマホの使い方 大丈夫ですか？

この話題については以前もお伝えしましたが、特にSNSの使い方が良くないという話を耳にします。便利である一方で、使い方を間違えると、誹謗中傷や肖像権侵害、プライバシーの侵害など多くの問題に発展する恐れがあります。

9月に話題になったプロ野球選手に対する投稿です。【仲間内だから】【匿名だからバレない】【みんなやっていることだから】は理由になりません。投稿したからには責任が生じます。名誉毀損、プライバシーの侵害、個人情報の特定…。気をつけなければならないことがたくさんあります。

未成年であるみなさんの責任は保護者にあるため、使い方を間違えると、自分だけでなく家の人にも大きな負担をかけることもあります。

アウト7人に安打9本
障害者がなぜ野球をするのか
インスタをする時間に練習しなさい
人生が可哀想だ
見た目はダウン症候群みたいで
ボールに頭を打たれて引退しなさい、
障害者よ
祈るもまた祈る

【保護者の皆様へお願いです】

特に SNS に関してお子様の使用状況の確認をお願いします。どんなグループに入っているのか、どんなやりとりがされているのかご存じでしょうか？「内容を見るのが気まずい」「子どもが嫌がる」という遠慮は不要です。

本校でもネット、SNS に関する問題が見受けられます。学校だけでは対応できない分、どうしてもご家庭のご理解やご協力が不可欠です。

また、特殊詐欺や闇バイト、悪質ないじめに発展した事例を踏まえ、警察の協力を仰ぐケースも増えています。お子様が安全に、正しい使い方ができるよう、今一度見守りをお願いいたします。